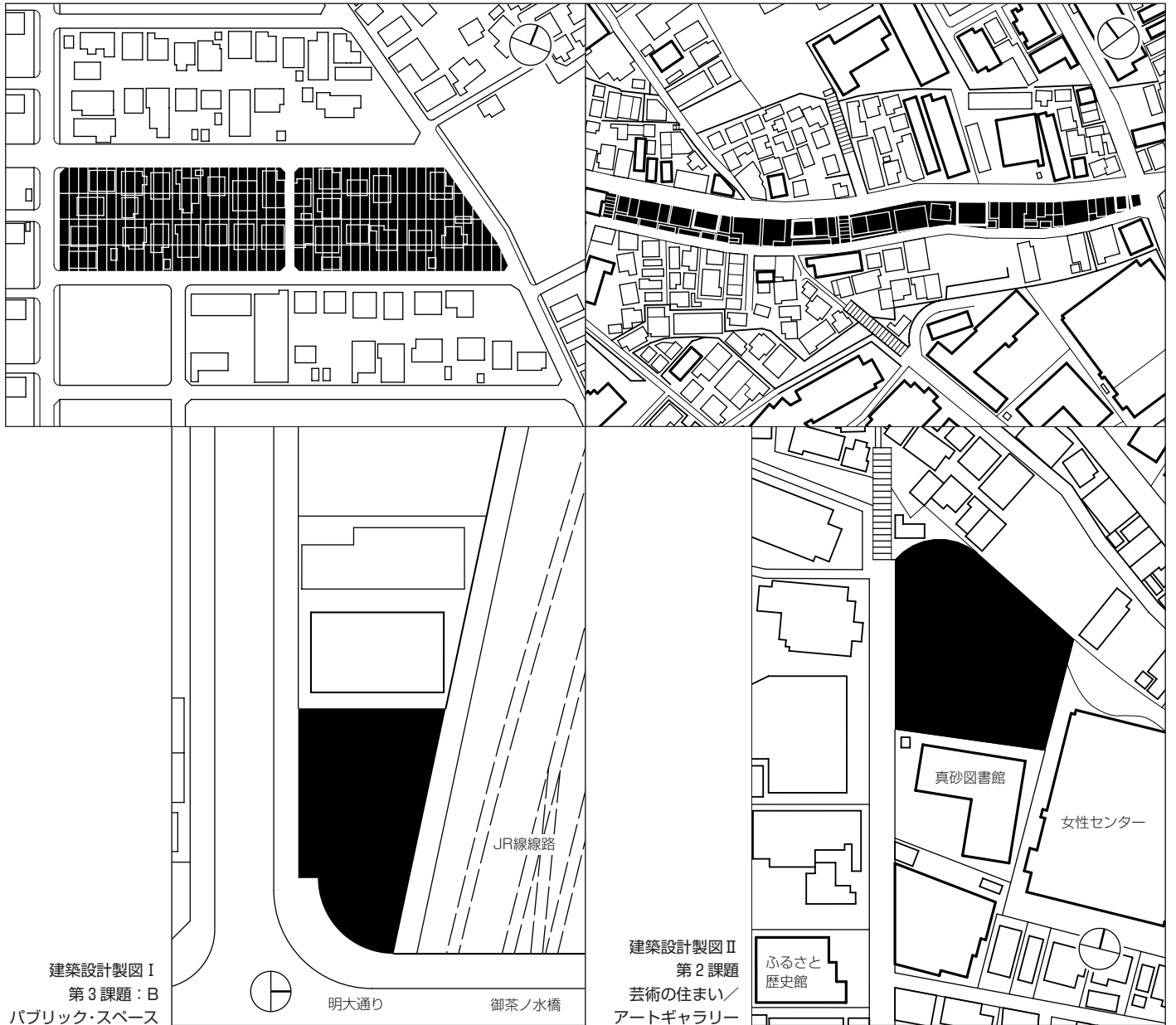


建築設計製図Ⅰ 第2課題 家族の住まい

建築設計製図Ⅱ 第1課題 集まって住む住まい



建築設計製図Ⅰ  
第3課題：B  
パブリック・スペース

建築設計製図Ⅱ  
第2課題  
芸術の住まい/  
アートギャラリー

2年前期

建築設計製図Ⅰ

【第1課題】

住まいの建築表現

建築を設計するために当然知っておくべき基本的・具体的な表現方法を理解するために、最も身近で最も基本といえる実際の住宅を通して

①ライフスタイルと住まいとの

つながり

②図面の意味

③図面と実際の建築のつながり

④日本の近代住宅の過程

について学び、建築設計を始めるための出発点として位置づけている。

条件：オリジナルの図面を見る。

その図面より建てられた、

実際の住宅を見学する。

オリジナル図面を見ながら

図面を描く。

【第2課題】

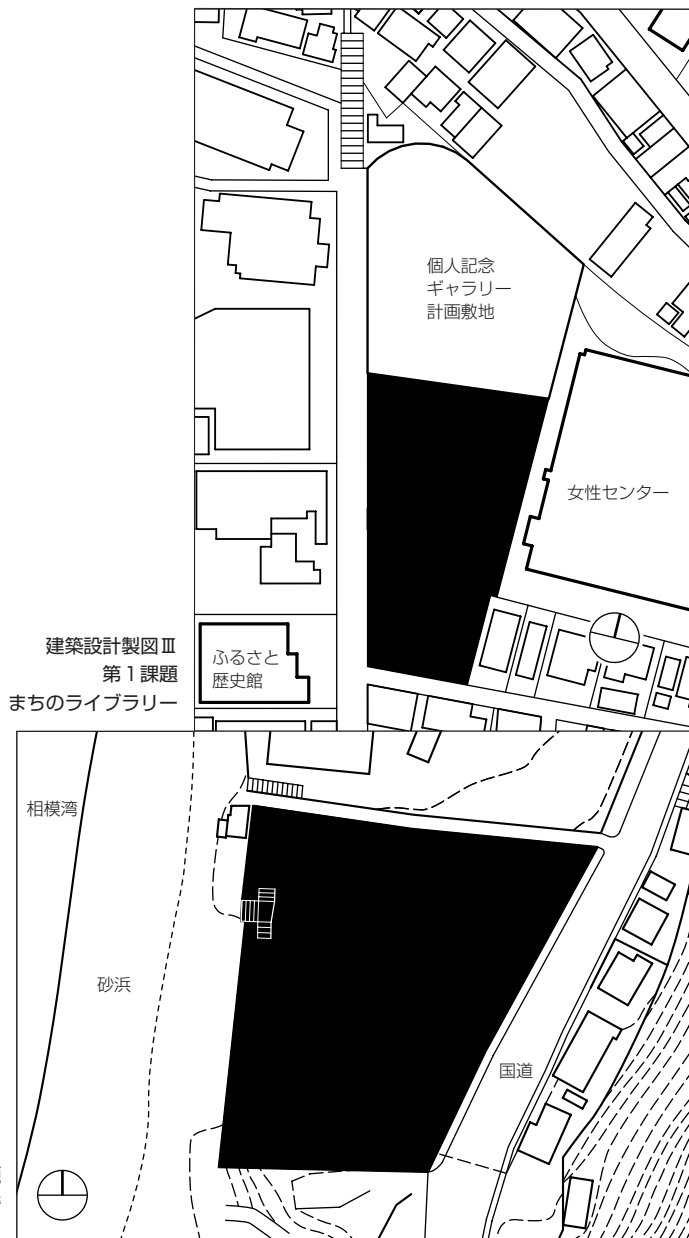
家族の住まい

住宅は極めて身近なテーマであるが故に建築について学び始めたものにとっても、また大成した建築家にとっても常に新鮮な課題を有しているといわれてい

る。誰もが日常で体験しているために分かりやすいと思いがちであるが、そのために逆に経験的・教育的に刷り込まれてしまっている既成概念・固定概念が少なくない。この課題では家族・家庭のライフスタイルを丁寧に見つめ直して、既成・固定の住宅イメージにとらわれない自分が理解し定義のできる「家族の住まい」を提案する。

また人間の基本的な行動や動作特性、通風や採光といった環境条件などについて、敷地全体を有効に利用した生活空間の計画、各機能間の結びつき、動線などについても総合的に考える。

条件：夫婦+子、各自が住まい手のライフスタイルを想定し、それにふさわしい室構成・



建築設計製図Ⅲ  
第1課題  
まちのライブラリー

建築設計製図Ⅲ  
第2課題  
長者ヶ崎  
コンプレックス

空間を提案する。  
敷地：千葉県船橋市習志野台  
区割りされた住宅地から4～6ユニットを選択し、敷地とする。  
延床面積：120㎡程度  
(P.18～21)

【第3課題】

A：マキシムハウス

建築の原点は住宅にある。そしてそこに住まう家族の原点は夫婦である。そこで原点となる1組の夫婦が住むための住空間を設計する。若夫婦であっても、老夫婦であっても、同性でもよい。年齢構成や性は各自が設定し住まい手のライフスタイルが感じられるものを提案する。基本的な寸法をきちんとおさえな

がら、住まい手が心地よいと感じる住空間を提案してほしい。  
条件：夫婦1組、各自が住まい手のライフスタイルを想定し、それにふさわしい室構成・空間を提案する。  
敷地：各自が自由に想定、特定の敷地を持たないモデルを想定しても良い。

延床面積：60㎡未満  
構造・階数：自由  
(P.22)

B：パブリック・スペース

具体的な都市における人々の生活や都市空間・公共空間について様々な視点からとらえ、ある機能をもった造形物を街角に計画する。その場を一新させ魅力的で楽しい空間に仕立てる構想

に挑戦する。場の文脈について考えること、機能に依らずに造形すること、素材・材料の特性を発見することなど幅広く考え提案してほしい。  
条件：その場所に必要と思われる機能を各自が想定する。例えばポリスボックス、公共トイレなど。

敷地：東京都千代田区神田駿河台  
延床面積・構造・階数：法律の限度内で自由  
(P.23～25)

2年後期

建築設計製図Ⅱ

【第1課題】  
集まって住む住まい

地域や隣近所との共同意識が希薄化している現在、集まって住む意味や問題点、課題などを考察し、現在あるいは近い将来に様々な世代、家族構成のための快適で魅力のある、集まって住むかたちを提案する。

設計するにあたっては、各家族のライフスタイルなどを想定する。また周囲の街並み、植栽などに配慮した計画とする。

- ・家族
  - ・コミュニティとプライバシー
  - ・基準（規格）化と多様化
  - ・コモンプース
  - ・接地性（場所性）
- などを考察しながらすすめていく。

条件：全体（30戸）を計画して、その内8戸程度を具体的に提案する。

敷地：東京都文京区本郷  
1戸当り面積：80～100㎡程度  
階数：4階以下  
構造：RC造  
(P.26～29)

【第2課題】

芸術の住まい／アートギャラリー

自分が関心を持っている作品（アート）／作家（アーティスト）のための住まい／ギャラリーを提案する。

芸術といっても平面的なものから立体的なもの、視覚的なものから聴覚・嗅覚で感じるものなど様々である。

この課題では様々なアート／アーティストのためにスペースを考えるのではなく、ひとつのアート／アーティストのために、ある住まい／ギャラリーを提案する。住まいを広義にとらえて提案する。

- ・あらかじめ自分が興味のある作品（アート）／作家（アーティスト）を調べておく。
- ・作品（アート）／作家（アーティスト）にふさわしい展示ギャラリーや展示方法を考える。
- ・周辺環境との調和をはかる。

条件：自分で選んだ作品（アート）／作家（アーティスト）にふさわしい機能・内容を提案する。

敷地：東京都文京区本郷  
延床面積：800㎡程度  
構造・階数：法律の限度内で自由  
(P.30～33)

3年前期

建築設計製図Ⅲ

【第1課題】

まちのライブラリー

本／図書は私達の生活にとって欠かせない存在である。それは、文字中心の本や写真集から絵本やコミック本のように絵中心のものまで、また最近ではCD-ROMのようなものまで幅広い形態を持っている。それゆえ「読む」という行為だけでなく、「見る」「聞く」という行為まで様々な活動性を持っている。

この課題では、私達の身の回りで必要とされているこうした本／図書を地域の人々にサービスするための施設として計画する。この課題を従来の図書館の概念にとらわれず、現代の「情報化社会」における地域的なステーションとして捉えることもできる。

利用者の視点に立った親しみやすい「まちのライブラリー」を提案してほしい。

また計画に当たっては、利用者ばかりでなく、ここで毎日働く人達にとっても快適でサービスのしやすい環境・機能性を十分考慮してほしい。

敷地：東京都文京区本郷

延床面積：1,500㎡程度  
構造、階数：法律の限度内で自由  
必要な機能は、各自が構想する。  
(P.34～37)

【第2課題】

長者ヶ崎コンプレックス

相模湾に面した葉山町の一隅に、宿泊・飲食、集会・会議、展示、スポーツ、その他の商業施設などの複合的な機能をもった施設の提案を行う。

この課題では、敷地は特定してあるが、プログラムは未定であり、上記のような大まかな機能が設定してある。そこで、各自がこの場所で、どのような活動や生活が展開するかを想定し、望ましいプログラムを立案することから始めてほしい。ただし、コンプレックスというテーマから、必ず二つ以上の機能をもつ施設とすることが条件である。

また、この課題では、敷地が海に面し、背後に山を控えているという景勝の地であることから、建築が風景とどのように関わるかということも重要なテーマとして取り組んでほしい。

敷地：神奈川県三浦郡葉山町

延床面積：2,000㎡程度  
構造・階数：法律の限度内で自由  
必要な機能は、各自が構想する。  
(P.38～41)